

八幡浜市で起きた内水氾濫

近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発していますが、市でも平成30年7月豪雨（西日本豪雨）の災害時には、多くの被害に見舞われました。



神越地区

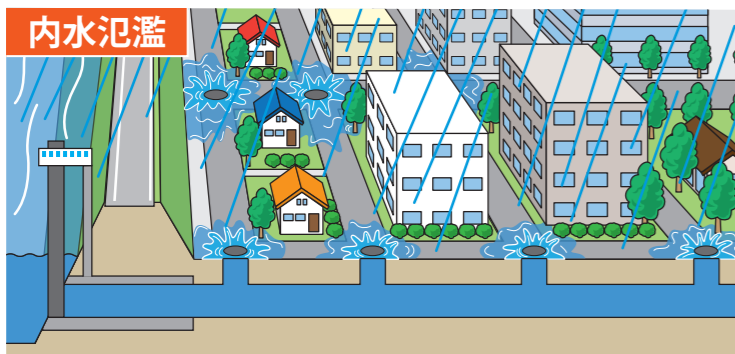


神越地区

平成30年7月豪雨の被害

雨量:397.0mm
(183.5mm) (7/7日雨量)
7/6...8世帯21人避難勧告
7/7...16,179世帯33,992人避難勧告
(市内全域、浸水・土砂災害)

内水氾濫とは



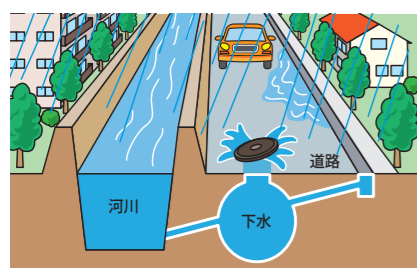
内水氾濫とは、下水道などの排水施設の能力を超えた雨が降った時や、雨水の排水先の河川の水位が高くなった時などに、雨水が排水できなくなり浸水する現象です。

下水道や水路などから雨水があふれだし、浸水被害が発生します。

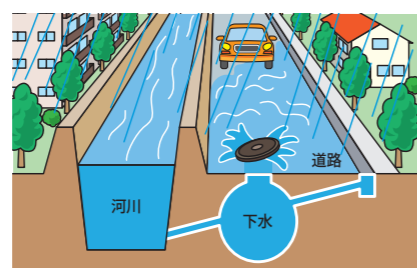
水害のメカニズム

内水氾濫

洪水



降水が側溝や下水道で排水できなくなり、道路の冠水や宅地の浸水が発生しはじめます。



さらに雨が続けると、河川の水位が上昇し、堤防が決壊するおそれが高まります。



堤防が決壊すると多大な被害が発生します。

大雨による被害

道路の冠水



床上浸水



家屋などの浸水



警戒レベルと防災気象情報

災害発生危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるようにするため、5段階の警戒レベルを用いて避難に関する情報や防災気象情報等の防災情報が発表されます。【内水氾濫は大雨に関する情報を参照】

警戒レベル	避難情報	警戒レベルに相当する気象庁等の情報				住民の皆さんがとるべき行動
		大雨	土砂災害	河川氾濫	高潮	
警戒レベル5	レベル5 緊急安全確保	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
〜~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難!〉 ~~~~~~						
警戒レベル4	レベル4 避難指示	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3	レベル3 高齢者等避難	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	—	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	—	早期注意情報				災害への心構えを高める

※上記の防災情報は令和8年5月下旬より運用開始

キキクル (危険度分布)

キキクルは、気象庁のホームページで公開している警戒レベルに相当する防災気象情報です。

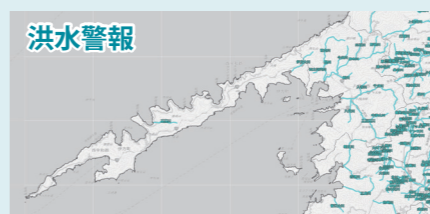
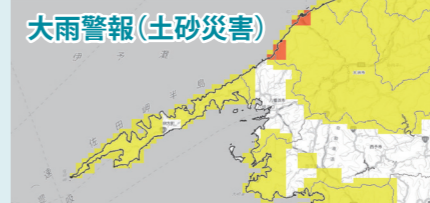
大雨や洪水による災害の危険が、どこでどのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができます。大雨による災害が発生するおそれのあるときや、急に激しい雨が降ったときは、「キキクル」で危険度を確認し行動しましょう。



<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

キキクル (危険度分布) 検索

土砂災害・浸水害・洪水の3種類



危険度を5段階に色分けして表示

